

かすが

- P02 子ども・若者育成支援強調月間
- P04 国保会計決算状況
- P05 県下一斉徴収強化月間
- P06 市からのお知らせ
- P10 トピックス
- P12 情報ひろば
- P17 相談窓口／おたまじゃくし
- P18 奴国写真館



今号の表紙

春日北小学校の5年生84人が、自然体験教室の一環として、^{みづま}^{おおき}三瀨郡大木町が主催する「子ども滞在型農村体験交流事業」に参加。10月14日から2泊3日で同町の家庭に民泊し、家庭ごとに野菜の収穫やクリークでのヒシの実採りなどを体験しました。15日には、同小児童が田植えをし、地元の農家がアイガモ農法で育てたお米を、同小と同町の児童や園児たちが一緒になって稲刈りしました。

11月は「子ども・若者育成支援強調月間」です ～いのち輝く みんなの未来～



なんちゅうカレッジ「おもしろサイエンス」

平成27年6月、公職選挙法等の一部を改正する法律が成立、公布（平成28年6月19日施行）され、選挙権を有する年齢が18歳以上に引き下げられることになりました。

これまで以上に、子ども・若者が社会の一員として自立し、主体的に活躍できるように、家庭・学校・地域社会が連携して共に育んでいくことが求められています。

子ども・若者の社会的自立には、同世代に限らず、多様な人間関係を経験する中で、主体性や協調性を育む活動の機会が必要です。今回は、子ども・若者が主体的に社会参加する事例を紹介します。

問い合わせ先 社会教育課社会教育担当 ☎(575)4121 ☎(593)7380



春日南小学校区アンビシャス広場(ちくし台公民館会場)



ちくし台公民館では、第2・4土曜日に小学生を対象とした寺子屋を行っています。

中高生・大学生ボランティアが、異年齢間での交流を図りながら、小学生の家庭学習を支援しています。

また、春日東中学校ボランティア部は、寺子屋の活動に限らず、自治会行事にも積極的に参加し、若者の社会参加のきっかけになっています。



春日西中学校「せいうんじゅく星雲塾」

春日西中学校では、学校と地域が連携して中学生の学習支援を行う土曜日の学習プログラム「星雲塾」を行っています。

「星雲塾」には、中学1～3年生までが対象の「土曜星雲塾」と中1ギャップの緩和を目的とした中学1年生が対象の「補充星雲塾」があります。

教職員OB・OGなど、さまざまな経験を持つ地域ボランティアが企画から関わり、生徒一人一人の理解度に合わせて指導しています。

また、同中学校を卒業した大学生や他の地域の学生ボランティアも指導者として参加し、生徒の学力向上だけでなく、地域の人々とのつながりも深まっています。





春日南中学校「なんちゅうカレッジ」

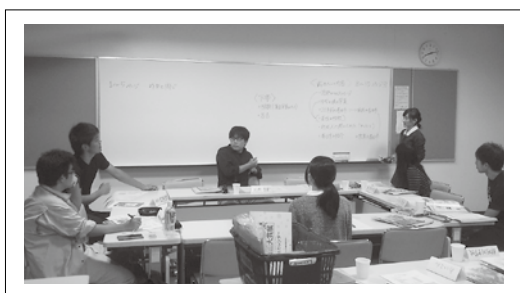
春日南中学校では、年に10回、主に地域住民が特技や専門性を生かして講師を務め、中学1、2年生と申し込みをした地域の人や小学生と一緒に学ぶ「なんちゅうカレッジ」を、土曜日の午前中に開講しています。

「なんちゅうカレッジ」では、多彩な全28講座(囲碁・将棋、三味線、おもしろ法律など)を開設し、中には大学院生が中学生に楽しく理科を教える「おもしろサイエンス」もあります。

中学生は、地域の人々と触れ合いながら主体性や協調性を育み、14年目を迎える現在では、なんちゅうカレッジで学んだ中学生が大人になって参加する姿も見ることができます。



成人式実行委員会



「新成人による新成人のための成人式」を目指し、毎年新成人を中心とした成人式実行委員による企画運営を行っています。

成人を期に、これまで歩んできた道のりを振り返るとともに、これからの自らの生き方を考える機会となっています。

また、成人式実行委員会への参加は、若者の社会参画につながるきっかけにもなっています。



ゆめはぐく かすが夢育みキャンプ

ゆめ企画実行委員会(市民団体)が市内の小学4～6年生を対象に実施している野外体験事業では、成人式実行委員会のOB・OGがスタッフの中心となり、事前の企画会議や準備、当日の子どもたちの指導・見守りをしています。

子どもたちが活動を通して成長していく姿を目の当たりにして、スタッフ自身も、共に自主性や協調性を身に付け成長しています。

また、若者スタッフが子どもたちにとっての身近な将来目標像になり、未来の若者を育てています。



経験者にインタビュー
かすが夢育みキャンプスタッフ

北川 諒さん
きたがわ りょう



私は、かすが夢育みキャンプにリーダーとして2年連続で参加しました。子どもたちは、普段関わることのない他校の子ども同士や10歳以上年齢が離れた私たちと触れ合いながら、日常生活では味わえない困難な体験の中で、失敗と試行錯誤を繰り返し、課題解決の方法をみんなです導き出し、喜びや達成感を感じることで協調性とリーダーシップを育んでいきます。私自身、六中サミットから成人式実行委員会、その後かすが夢育みキャンプなど、さまざまな活動に参加する中で身に付けた協調性やリーダーシップは、これからの人生で大変役に立つと思います。そして何よりも、そこで知り合った多くの友達や先輩たちとのつながりが、私にとっての財産です。地域のつながりの中で育ったからこそ、次は自分が地域に貢献する番だと思っています。

※市内のアンビシャス広場などで、小中学生の学習支援や遊びの見守りをする学生ボランティア(中学生を除く15～25歳)を随時募集しています。詳しくは、社会教育課にお問い合わせください。

国保会計決算状況

国民健康保険事業特別会計(国保会計)とは、市の国民健康保険(国保)の加入者の医療費などを支払うための市の特別会計です。

平成26年度決算

平成26年度の市国保会計の決算は、歳入110億8603万円、歳出104億5272万円で、形式収支では6億3331万円の黒字となりました。

しかし、一般会計からの補填額5億3023万円(1人当たり2万475円)と前年度からの繰越金2億9725万円を差し引くと、単年度では1億9417万円の赤字となりました。

前年度の赤字額4億7410万円に比べると、赤字額が約2億8000万円減少しています。これは、前年度に比べて、国・県などからの市国保への支出金が約8000万円増加したのに対し、医療機関などに支払った保険給付費(医療費)が約1億2000万円減少したことが大きな要因です。

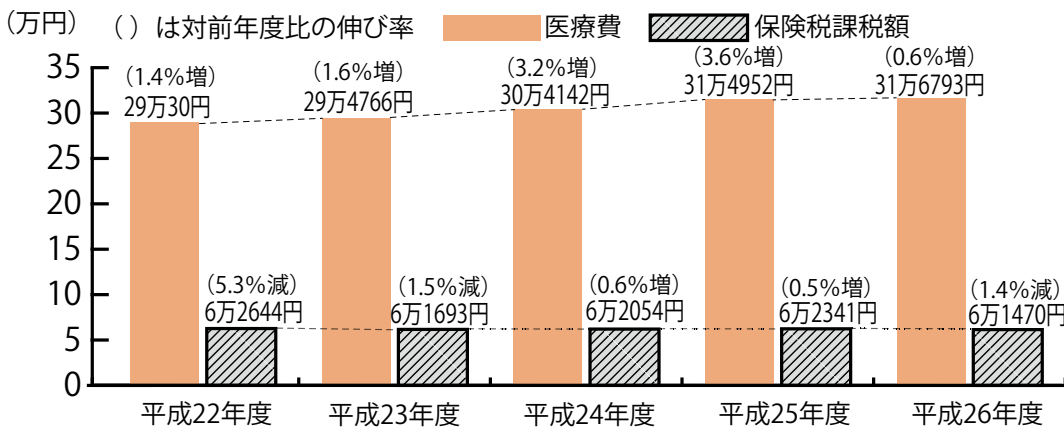
一方で、加入者1人当たりの状況を見ると、平均保険税課税額が対前年度比で1.4%減少したのに対して、平均医療費(10割分)は対前年度比で0.6%増加しています。

この平均医療費は年々増加しており、5年間で約2万7000円も増えています。

■実質収支の状況

年度	形式収支額 A	一般会計補填額 B	前年度繰越金 C	実質収支額 A-B-C
平成22	4億4512万円	3億3248万円	2億9355万円	-1億8091万円
平成23	4億4524万円	3億729万円	4億4512万円	-3億717万円
平成24	5億155万円	4億8282万円	4億4524万円	-4億2651万円
平成25	2億9725万円	2億6980万円	5億155万円	-4億7410万円
平成26	6億3331万円	5億3023万円	2億9725万円	-1億9417万円

■1人当たり医療費(10割分)および1人当たり保険税(医療分のみ)の状況



問い合わせ先
 国保年金課
 国保担当(市役所1階)
 ☎(584)1111(代表)
 ☎(584)1141

財源不足への対応

市町村国保加入者は、退職や失業などで所得が減少した人が多く、市国保では加入世帯のうち約55%が「保険税軽減対象世帯」です。

一方、医療費は高齢者になるほど増加する傾向があるため、高齢者の加入割合が多い市町村国保は、当然医療費の負担が多くなります。

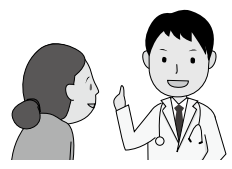
市国保は財源不足が続いており、毎年、一般会計から財源不足分を補填しています。しかもその額は、ここ5年間だけでも累計約19億円に上り、一般会計自体が大変厳しい状況です。

安定した国保運営へご協力を

現在、40歳以上の加入者を対象に、特定健康診査を実施しています(今号8ページ参照)。積極的に受診して自分の健康状態を確認しましょう。健康を保つことで、医療費の節約につながります。

また、保険税は納期限までに納めてください。

国保事業の安定した運営に、皆様のご協力をお願いします。



12月は県下一斉徴収強化月間です

市は、この強化月間中、県や県内市町村と連携し、滞納者に対する催告の強化や差し押さえなどの滞納処分を強化しています。

税金は、私たちのまちをみんなで支える大切な財源です。税金は、納期内にきちんと納めましょう。

春日市の現状

市では、税金の滞納を解消するために、滞納処分を行っています。差し押さえ件数は年々増加傾向にあり、平成26年度には、約1500件の差し押さえを行いました。

特に、12月は県下一斉徴収強化月間として、滞納処分のさらなる強化に取り組みます。

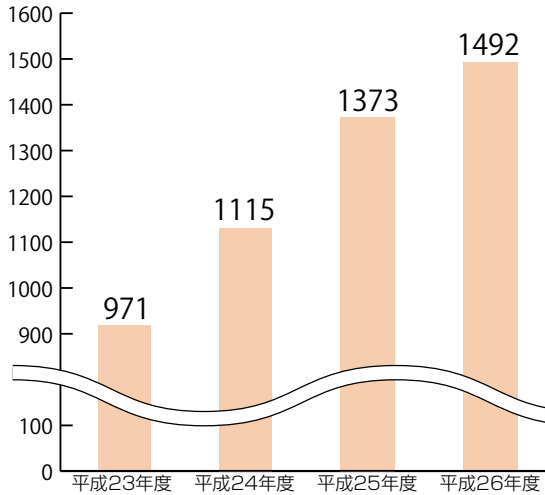
滞納処分

市税などを納期限までに納付していないときには、督促状を発送します。

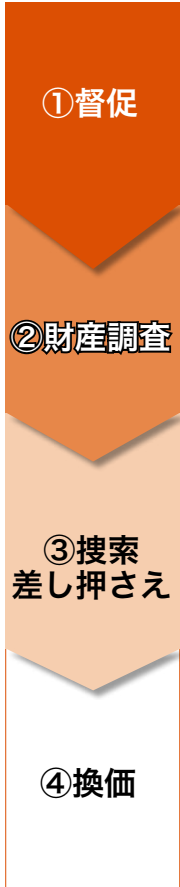
督促状発送後10日を過ぎても納付や相談がない場合は、財産調査や滞納者宅の搜索を行い、債権や自動車、土地などの不動産、テレビや娯楽品などの動産を差し押さえます。

差し押さえた不動産や動産は、インターネット公売や公売会などを通じて売却(換価)し、滞納市税に充てます。納期内に税を納めた人との税の公平性を守るために、市は今後も、滞納処分の強化に努めます。

差押件数(件) ■差し押さえ件数の推移



滞納処分の流れ



(左)滞納者の自宅などを搜索する様子



(右)差し押さえた自動車やバイクなどを動かさないようにするタイヤロック



やむを得ない事情で納付が困難な場合は、早めに相談してください。

市は、毎月1日(1日が閉庁日の場合は翌開庁日)に、金銭的問題で納税が困難な人を対象としたファイナンシャルプランナー(家計の相談家)による相談も行っています。詳しくは、納税課(市役所1階)にお問い合わせください。

問い合わせ先 納税課納税推進担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

12月3日～9日は「障害者週間」です

福祉支援課 障がい担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)3090

1975年(昭和50年)12月9日、国連総会で「障害者の権利宣言」が採択されました。日本では、12月3日から9日までを「障害者週間」と定め、さまざまな取り組みを行っています。

市は、この週間に合わせ、障がい者福祉への関心と理解を深め、障がい者が社会や経済、文化などのあらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めるための活動を行っています。

○市内街頭啓発(リーフレットと啓発物品の配布)

日時 12月3日(木)

午前7時30分～8時(予定)

場所 西鉄春日原駅、JR春日駅・大野城駅

○障害者週間啓発イベント「学ぼう! 防災運動会」

障がいのある人もない人も、楽しく一緒に参加できる運動会形式の防災訓練です。同運動会の説明と防災についての講演後、チームを1つの避難所と考え、助け合いながら競技を行います(大声競争・応急担架リレーなど予定)。障がいのある人の防災について、一緒に考えてみませんか。

入場は無料ですが、事前に申し込みが必要です(見学可)。

日時 12月5日(日)

午後1時30分～4時(開場…)

午後1時～
場所 いきいきプラザ2階多目的ホール(昇町1-120)

定員 40人(申込先着順)

※手話通訳者と要約筆記者を配置する予定です。その他に支援が必要な人は、申し込みのときに相談してください。

申込方法 電話かファックスで申し込むか、チラシの裏の申込書に記入して窓口へ提出する

※チラシは、福祉支援課窓口(市役所1階)に設置しています。

申込・問い合わせ先 福祉支援課障がい担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)3090

○障がい者スポーツ大会(市身体障害者福祉協会主催)

スポーツ少年団の子どもたちと、身体障がいのある人が参加するグラウンド・ゴルフ大会です。ぜひ見学に来てください。

日時 12月6日(日)
午前9時30分～午後1時(予定)

場所 大谷小学校グラウンド(大谷4-1)

申込・問い合わせ先 同協会

☎(581)7225
☎(581)7258

平成27年度福岡県学力調査 市の結果公表

学校教育課 学校教育担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1153

この調査は、学習の定着状況を調査し学力向上に役立てるため、今年度から小学5年生と中学2年生を対象に行われています。

今年6月23日に行われた同調査の結果は次のとおりで、2科目とも、県平均を上回る結果となりました。

各学校は、毎年度、学力調査の結果を踏まえ、学力向上に向けたさまざまな取り組みを進めています。

■平成27年度県学力調査 市の結果

	小学校5年生		中学校2年生	
	国語	算数	国語	数学
春日市	63.6	71.8	73	60.5
福岡県	60.2	65.7	67.4	54.6
県との差	3.4	6.1	5.6	5.9

第5次春日市総合計画後期基本計画(原案)意見募集

行政管理課 企画担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

市は、まちづくりの指針や目標を定めた第5次春日市総合計画後期基本計画(計画期間…平成28年～32年)の策定を進めています。

この計画を策定するにあたり、後期基本計画の原案を公表し意見を募集(パブリックコメント)します。皆さんの意見を聞かせてください。

公表期間 11月2日(月)～27日(金)

計画案公表場所 情報公開コーナー

(市役所2階)、行政管理課
窓口(市役所5階)、市ウェブ
サイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>)

意見提出方法 11月2日(月)～27日(金)

(必着)に、郵便、ファックス、Eメールのいずれかで住所(または通勤、通学先)、氏名(または団体名)を記入し送るか、直接窓口で提出する
※提出された意見は、後期基本計画策定における検討材料とし、原案への反映内容を後日公表する予定です。

意見提出・問い合わせ先 行政管理課

企画担当(〒816-8501 春日市役所)

☎(584)11333

☎(584)1145

✉ kikaku@city.kasuga.fukuoka.jp

市発注の建設工事入札結果

財政課 契約担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1145

8月に行った、建設工事の入札結果2件(契約金額5000万円以上)を報告します。

○若草市営住宅B棟建設工事(電気設備工事)

工事期間 8月13日～平成28年9月30日

契約金額 6796万4400円

工事業者 三交・内田特定建設工事共同企業体

○小倉第2雨水貯留施設駐車場再整備工事

工事期間 8月18日～平成28年3月25日

契約金額 5907万6000円

工事業者 三井住建道路株式会社九州支店

相談してください 生活の不安や心配など

失業や不安定な収入、借金などのさまざまな理由で経済的に困っている人や、生活上の悩みを抱えている人を対象に、市は、生活の安定を目指すための相談・支援窓口を開設しています。一人で悩まず、まずは気軽に相談してください。

相談日程 月～金曜日(年末年始、祝日を除く)

相談時間 午前8時30分～午後5時

相談場所 福祉計画課地域福祉担当(市役所2階)

問い合わせ先 福祉計画課地域福祉担当

☎(584)1111(代表) ☎(584)1142

年金の日・ねんきんネット

11月30日は「年金の日」です。年金記録や将来の年金受給見込み額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」とは、インターネット上でねんきん情報を随意に確認できるサービスです。IDとパスワードを設定すると、パソコンやスマートフォンで、加入状況などの最新の年金記録を確認することができます。

また、将来の年金受給見込み額について、自分の年金記録を基にさまざまな想定試算をすることも

できます。

「ねんきんネット」については、ウェブサイト(http://www.nenkin.go.jp/n_net/index.html)で確認するか、問い合わせてください。

問い合わせ先

▷南福岡年金事務所

☎(552)6128

☎(541)7649

▷日本年金機構本部広報室

☎03(5344)1100(代表)

第41回春日市走ろう大会(大人)

スポーツ課 スポーツ担当 ☎(571)3234(代表) ☎(585)1634

第41回春日市走ろう大会(市体育協会主催)を開催します。

自然の中でスポーツの爽快感を楽しみませんか。

対象 健康状態に問題のない人
日時 平成28年1月17日(日)
午前8時～(受付開始)

場所 白水大池公園(下白水209)

種目
▽2・2kmマラソン(中学生以上男女)

▽5kmマラソン(高校生以上男女)

▽10kmマラソン(高校生以上男女)

▽リレーマラソン5周(中学生以上5～10人)

▽リレーマラソン3周(パフォーマンスの部)

※パフォーマンスの部は、小学生以上であれば参加できますが、チームの中に20歳以上の人が1人以上必要です。

申込方法 12月15日(火)までに、所定の用紙を市体育協会へ郵送するか持参する

※所定の用紙・開催要項は、ふれあい文化センター(大谷6-24)、市民スポーツセンター温

水プール(大谷6-28)、北スポーツセンター(昇町2-3)、

西スポーツセンター(那珂川町

新館2階)



△去年の走ろう大会。リレーマラソン5周の第一走者

☎(574)9131
☎(574)9138
✉haru-t@bb.cs.fne.jp

※記念Tシャツ購入希望者は、1枚1500円を参加費と一緒に支払ってください。

申込・問い合わせ先 同協会
(〒816-0831大谷6-24(ふれあい文化センター

新館2階)

※参加費は、開催要項に記載している郵便振替口座へ払い込むか、市体育協会へ支払ってください。

※2・2kmマラソンに参加する中学生は無料です。

参加費 1人当たり500円

池公園管理棟か、市体育協会ウェブサイト(<http://kasuga-talkyo.com/>)で入手できます。

なかもろがし
中原東1-120)、白水大

特定健康診査受診勧奨通知を送付します

国保年金課 国保担当 ☎(584)1111(代表) ☎(584)1141

特定健康診査 情報提供会

医療機関への通院や職場の健診を受けたなどで、市国保の特定健康診査を受診しない人を対象に、生活習慣病予防の支援を行うため、医療機関などでの血液検査の結果を提供してもらう情報提供会を行っています。

詳しくは、市健康課に問い合わせてください。

問い合わせ先 健康課保健指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

平 成27年度に市国民健康保険(市国保)の特定健康診査の受診が確認されていない対象者の世帯主に対して、受診勧奨の通知書を送付します。

○年に1回は必ず受診しましょう

○特定健康診査とは

○年に1回は必ず受診して、健康状態を確認しましょう。

自覚症状がなく進行する「生活習慣病」の発症や重症化を予防するために、体の異常を見つけて生活改善をすることを目的とした健康診査です。40歳から75歳まで(今年度到達する年齢)の市国保の被保険者に対して、来年の2月まで(今年度75歳になる人は誕生日の

前日まで)実施しています。

なお、病気治療のため通院中の人も健診の対象です。かかりつけの医師と相談して受診してください。

※特定健康診査受診券を紛失した場合は、再発行しますので問い合わせてください。

自分や家族のために大切なことです。1年に1回は必ず受診して、健康状態を確認しましょう。

なお、病気治療のため通院中の人も健診の対象です。かかりつけの医師と相談して受診してください。

※特定健康診査受診券を紛失した場合は、再発行しますので問い合わせてください。

前日まで)実施しています。

なお、病気治療のため通院中の人も健診の対象です。かかりつけの医師と相談して受診してください。

※特定健康診査受診券を紛失した場合は、再発行しますので問い合わせてください。

前日まで)実施しています。

なお、病気治療のため通院中の人も健診の対象です。かかりつけの医師と相談して受診してください。

平成28年度保育所(園)の入所受け付けが始まります

こども未来課 保育担当 ☎(584)1111(代表) 📠(584)1115

平成28年度中に、市内の認可保育所(園)に入所を希望する人の受け付けを開始します。

対象 市内に居住し、保護者の

仕事や病気などの理由で、家庭での保育が受けられない生後51日(岡本保育所では生後3カ月)以上の未就学児

受付期間 12月17日(木)～平成28

年1月8日(金)(土・日曜日、祝日、12月29日～1月3日を除く)

受付時間 午前8時30分～午後

4時30分

※受付審査に約15～30分掛かります。

受付場所 こども未来課保育担当

(当(市役所2階))

※簡単な面接があるので、入所を希望する子どもと一緒に来庁してください。

申込方法 12月1日(火)以降、こ

ども未来課、各保育所(園)で配布する申込書(平成28年度保育ガイドに添付)に必要書類を添えて提出する

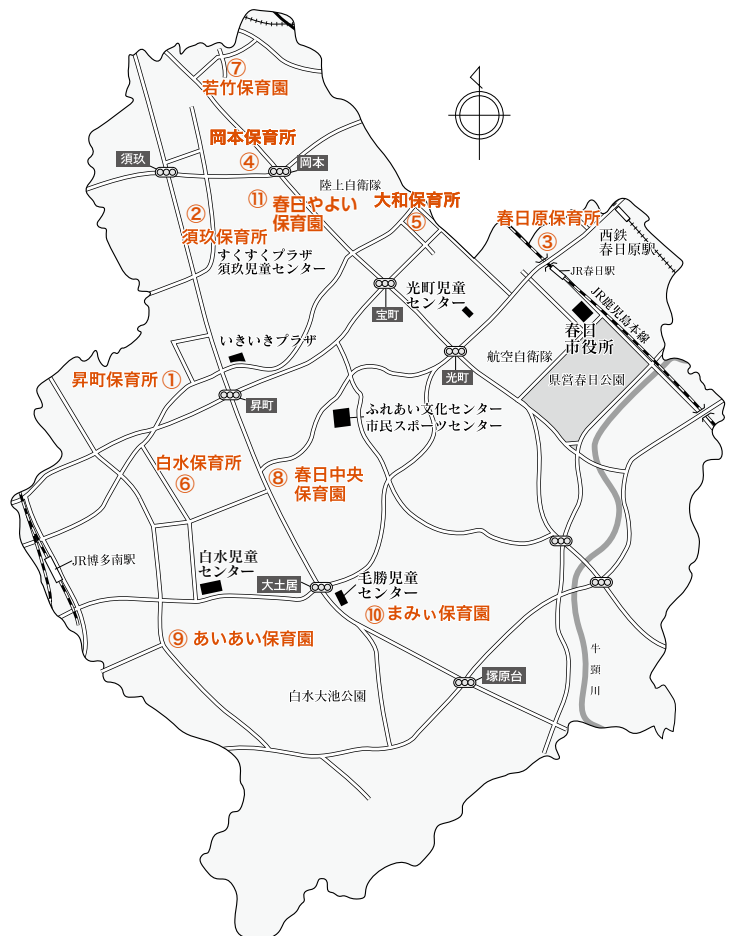
※申し込みの前に、入所希望の保育所(園)の見学が必要です。電話で保育所(園)に予約

し、子どもと一緒に訪問・見学をして、見学済証をもらってください(12月1日(火)以降の平成28年度見学済証のみ有効)。

※職場復帰などで平成28年度の途中から入所を希望する場合は、現在申し込み中で平成28年度も入所を希望する場合も、この期間に必ず申し込んでください。

※現在入所中の保育所(園)に継続して入所を希望する場合は、入所中の施設に申込書を提出してください。

保育所(園)名	所在地	電話番号
①昇町保育所	昇町3-159	☎(571)1915 📠(571)1935
②須玖保育所	須玖南2-120	☎(501)3090 📠(501)3093
③春日原保育所	春日原北町1-3-2	☎(571)0153 📠(571)0154
④岡本保育所	岡本1-89	☎(591)3617 📠(591)3629
⑤大和保育所	大和町1-4-1	☎(571)3267 📠(571)3339
⑥白水保育所	下白水南3-68	☎(582)2657 📠(586)0660
⑦若竹保育園	桜ヶ丘4-6	☎(591)6023 📠(582)7966
⑧春日中央保育園	昇町6-114	☎(581)8640 📠(584)0304
⑨あいあい保育園	白水ヶ丘1-12-3	☎(915)7555 📠(915)7557
⑩まみい保育園	大土居1-97-2	☎(588)7300 📠(581)1688
⑪春日やよい保育園(旧かすが愛育センター)	弥生2-43	☎(582)7595 📠(558)0075



熱戦を繰り広げた

スポーツフェスタ(大会結果)

7月18日から10月4日にかけて行われたスポーツフェスタの、各競技の大会結果をお知らせします。

種目・優勝団体(または個人(敬称略))

(7月18日)

○小学校長縄跳び大会

- ▷4年生 白水小 スマイル4-3
- ▷5年生 天小はだしファイターズ
- ▷6年生 天小ジャンピング
- ▷総合表彰 天神山小学校

(9月13、21日)

○中学生ソフトテニス大会

- ▷1年男子の部 森田・駒村もりた こまむら
- ▷1年女子の部Aパート 里・諏訪さと すわ
- ▷1年女子の部Bパート 中村・山崎なかむら やまざき
- ▷1年女子の部Cパート 小野・淵本おの ふちもと
- ▷2年男子の部Aパート 石橋・高橋いしばし たかはし
- ▷2年男子の部Bパート 成重・大串なりしげ おおぐし
- ▷2年女子の部 小宮・東こみや あずま

(9月27日)

○自治会対抗ゲートボール大会

- ▷一般の部 大谷地区自治会
- ▷世代間交流の部 惣利地区自治会

○自治会対抗グラウンド・ゴルフ大会

惣利地区自治会Aチーム

○アジャタ(玉入れ)大会

- ▷小学生の部 ばるっ子女子
- ▷ミックスの部 やよいの里
- ▷大人の部 結果にコミット!!春日小と愉快的な仲間たち

○自治会対抗ビーチボールバレー大会

- ▷女性の部 春日地区自治会
- ▷混合の部(エキスパート) ちくし台地区自治会
- ▷混合の部(フレッシュ) 大谷地区自治会

(10月4日)

○子ども会対抗綱引大会

- ▷低学年の部 松ヶ丘子ども会A 松星Ⅲ
- ▷高学年の部 サン・ビオ子ども



子ども会対抗ドッジボール大会

会・日の出町子ども会 日の出っ子Bチーム

▷一般の部 福岡女学院大学

○子ども会対抗ドッジボール大会

- ▷男子の部 春日公園地区子ども会A
- ▷混合の部 天神山地区自治会子ども部
- ▷女子の部 春日原南地区子ども会

○相撲大会

- ▷団体 春日野ライオンズ
- ▷個人
 - 1年生 平田紋途ひらたあやと
 - 2年生 中川誠多なかがせいた
 - 3年生 真栄城隼人ま え き は や と
 - 4年生 稲垣圭亮いながきけいすけ
 - 5年生 隈本海青くもとかいせい
 - 6年生 隈本桜太くもとおうた

広報
レポーター
だより

春日市環境フェア

秋晴れに恵まれた10月18日、市役所の庁舎内外で春日市環境フェアが開催されました。

庁舎内には、環境への取り組みを紹介するパネル展示、クイズラリー、工作、手作り品の出品などがあり、庁舎外ではガレージセールが行われ、多くの家族連れでにぎわっていました。

県から任命されている地球温暖化防止活動推進員の人は「今日の展示をきっかけに環境について関心を持ち、温暖化防止に努めてもらえたらうれしい」と話していました。

エアコンの温度を1度下げる、エコバッグを持って買い物に行く、生ごみを肥料に野菜を作るなど、今一度、私たちにできることを考えさせられるフェアでした。



△ごみの積み込み体験をする親子

(広報レポーター 牟田ひろみ)



公益社団法人筑紫法人会

屋外掲示板を寄贈

(公社)筑紫法人会が、10月15日に夜須高原カントリークラブで行った、チャリティーゴルフの益金で購入した屋外掲示板を、春日まちづくり支援センター・ぶどうの庭に寄贈しました。

寄贈を受け、同センター理事長の長野彰さんは「さっそく活用しています。ありがとうございます」と感謝を述べました。



△寄贈を受けた屋外掲示板の前で。長野理事長(左)と筑紫法人会会長の山近(やまちか)さん

中区木工クラブ・つくし木工倶楽部代表

木工品贈呈

飲料メーカーが募集した俳句大賞で、最高賞の文部科学大臣賞を受賞した井上まいさん(春日原小3年)の俳句(市報かすが平成27年8月1日号に掲載)に感銘を受け、大野城市在住の鶴田哲巳さん(中区木工クラブ・つくし木工倶楽部代表)が、自作の木工品を贈呈しました。



△木工品をもらいうれしそうな井上さん(左)と鶴田さん

あんどんの明かりにうっとり

春日奴国あんどん祭り

10月17、18日、春日公園で第39回春日奴国あんどん祭りが行われ、2日間で約8万人が来場しました。

祭りは、1万個を超えるあんどんの点灯で開幕。多くのあんどんに囲まれる中、オカリナ奏者の和田名保子さんが、春日市のために作曲した曲「風紋」を演奏すると、会場は幻想的な雰囲気になった。続けて、弾き語りや楽器演奏などの市民ライブが行われ、しっとりとした雰囲気の中、多くの来場者が耳を傾けました。

展示会場には、市内の幼稚園や小中学校の児童や生徒のあんどんやあんどんコンテスト応募作品などが多く飾られ、来場者たちはその美しさに見入っていました。

18日は、第24回春日市商工展も開催。市民が練習を重ねてきた演奏や演技を披露する市民芸能ステージや市民ライブなども行われ、大いに盛り上がった2日間となりました。



1 春日市商工展
2 市民芸能ステージ
3 あんどん

●手作りあんどんアートコンテスト受賞者

市民などが応募した手作りあんどんの受賞者をお知らせします(敬称略)。

一般の部

▷最優秀賞 基田一心

▷優秀賞 村山敏英、森田紘章

▷佳作 北村豪司

子どもの部

▷春日市長賞 佐々木健太郎

▷春日市議会議長賞 金丸琉清

▷春日市教育長賞 佐々木康平



春日市長賞



春日市議会議長賞



春日市教育長賞



最優秀賞

情報 ひろば

春日市役所 ☎(584)1111
www.city.kasuga.fukuoka.jp

イベント

コミュニティオーケストラ 第13回定期演奏会

大学と地域の人たちが作る、精華女子短期大学コミュニティオーケストラの定期演奏会です。

日時 11月23日(月)・(祝)

午後2時(開場：午後1時)

場所 アクロス福岡シンフォニー

ホール(福岡市中央区天神

1-1-1)

曲目 交響詩「中央アジアの草原

にて」(ボロディン)、バイ

オリン協奏曲「長調、交響

曲第5番ホ短調(以上チャ

イコフスキー)

入場料 1,000円(当日同額、

小学生以下無料)

問い合わせ先 同オーケストラ事

務局

☎(591)63331(代表)

☎(592)5591

✉info@seika.ac.jp

わくわく歴史体験 手作りのしめ飾りでお正月を

地域の人たちと一緒にしめ飾りを作りまます。親子でしめ飾り作りを体験してみませんか。

参加は無料です。

日時 12月19日(土)

午前9時～正午

場所 奴国の丘歴史資料館(岡本

3-1-57)

定員 30人(申込先着順)

持ってくるもの はさみ

申込方法 11月19日(木)～12月18日

(金)に、電話、ファックス、

直接窓口のいずれかで住

所、氏名、年齢、電話番号

を伝える

申込・問い合わせ先 奴国の丘歴

史資料館

☎(501)11144

☎(573)1077

健康

岡本遺跡コースを歩く 健康ウォーク

ヘルスリーダー(運動ボランティヤ)と一緒に楽しくウォーキングをしませんか。体力に合わせて7kmと4.5kmの2つのコースが選べます。

申し込みは不要です。

日時 12月2日(水)小雨決行、大

雨中止)

午前9時15分～11時30分
(受付：午前9時)

持ってくるもの タオル、水筒、

帽子、歩きやすい服装、運

動靴

※集合場所は、いきいきプラザ2

階(昇町1-1-20)です。

問い合わせ先 健康課保健指導担

当

☎(501)1134

☎(501)0051

気軽に相談してください

栄養相談

生活習慣病や、子どもの食事が

気になる人など、食生活に関する

悩みについて、管理栄養士が無料

で相談に応じます。

詳しくは問い合わせしてくださ

い。

※前日までに予約が必要です。

日程 11月24日(火)、12月8日(火)

時間 午後1時30分～4時30分の

うち1時間程度

場所 いきいきプラザ(昇町1-

120)

申込・問い合わせ先 健康課保健

指導担当

☎(501)1134

☎(501)0051

子育て

子育て支援センター

はじめまして♪あかちゃん

同センターは、生後2カ月から6カ月(6～9月生まれ)の子どものその保護者を対象に、お出掛けデビューや、友達づくりを応援しています(父親の参加可)。

月齢が近い子どもとの親子同士

で、交流を楽しみませんか。

※2日間とも参加できる人で、初

めて参加する子どもが対象で

す。

日程 12月4日(金)、8日(火)

時間 午前10時30分～11時30分

場所 すくすくプラザ(須玖南

2-1-20)

内容 親子あそび(タッチケアな

ど)、保護者同士の交流会、

(希望者のみ)

定員 12組(申込先着順)

※きょうだいの児の参加はできま

せん(託児なし)。

申込方法 11月16日(月)～30日(月)

に、電話、ファックス、E

メールのいずれかで子ども

の名前、生年月日、居住地

区、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 子育て支援

課子育て支援担当

☎(584)1010

☎(584)7739



✉kosodate@city.kasuga.fukuoka.jp

福祉

来てみませんか

このゆびとまれ♪あそびとじやいり処

年齢、性別、障がいの有無にかかわらず、誰もが一緒に過ごせる所です。

家族が離れているので話し相手
が欲しい、小物作りや絵手紙など
の趣味がしたいなど、スタッフが
話し相手になったり、手伝ったり
します。

また、子育てや介護の悩みには、
介護福祉士やヘルパー、保育士な
どの有資格スタッフが一緒に考え
ます(要予約)。

日程 毎週月・水・金・土曜日

時間 午前10時～午後4時

場所 このゆびとまれ(春日3-

101-1)

※駐車場は3台分あります。

利用料 1日500円(必要に応

じて材料費)

問い合わせ先 このゆびとまれ代

表 下田

☎090(5726)2461

環境

春日大野城リサイクルプラザ リサイクル展示会

同プラザにごみとして持ち込まれた自転車(約30台)やスチール家具(陶器などを含む約100点)を、再利用できるようにしたものを展示し、譲渡と自転車の販売を行います。

日替わり品もありますので、希望者はマイバッグを持参してください。

対象 春日市、大野城市に居住している人

期間 12月1日(火)～6日(日)(5日(土)を除く)

時間 午前8時30分～午後4時

場所 同プラザ(春日公園6-1-2)

申込方法 申込書に必要事項を記入し、持参した52円はがき(表面に申込者の住所・氏名を記入、裏面が無記入で白紙のもの)と一緒に提出する

※申込書は、期間中同プラザに設置しています。

注意事項

▽来場者(本人)のみの申し込みに限りです。

▽自転車やスチール家具(陶器などを含む)の申し込みは、1世帯で各1点までです。

▽同一住所(2世帯も含む)で複数

はがきでの申し込みは、全て無効です。

▽自転車は、1台2500円です(税・防犯登録料500円を含む)。

▽自転車の申し込みは、前回の当選(当選辞退も含む)から1年以上経過した人が対象です。

抽選・引き取り

▽申込多数の場合は、12月9日(火)の午前9時から抽選を行い、抽選結果を申込者全員にはがきで知らせます。

▽当選品は、12月14日(月)～18日(金)の午前9時～午後3時30分に引き取ってください(引取期間厳守)。

▽スチール家具(陶器などを含む)の当選後引き取りがない場合、その後1年間は申し込みできません。

申込・問い合わせ先 同プラザ

(〒816-0811春日公園6-1-2)

☎(596)7066
☎(595)4140

生ごみ堆肥化で生ごみ減量！ ダンボールコンポスト講習会

ダンボール箱の中で、家庭から出る生ごみと生ごみを分解する基材を混ぜるだけで、簡単に栄養たっぷりの堆肥ができる「ダンボールコンポスト」の講習会を開きます。

受講は無料で、参加者はダン

ボールコンポスト用具の購入費補助を受けることができます。

日時 12月11日(金)

午後1時30分～3時

場所 市役所4階405・406会議室

定員 20人(申込先着順)

持ってくるもの 筆記用具、印鑑(用具購入希望者のみ)

申込方法 12月7日(月)までに、電話で住所、氏名、電話番号を伝える

※過去の受講者を対象に、相談会も行っています。現在生成中の堆肥を、ビニール袋に一握り程度入れて持ってきてください。

申込・問い合わせ先 生ごみ減量推進課

☎(584)1157
☎(584)1147

始めよう！うちエコ生活 廃油石けんとエコキャンドル講座

家庭にある処理に困る廃油で、石けんやエコキャンドルを作りながら、一緒に環境について考えてみませんか。

日時 12月9日(火)

午前10時～正午

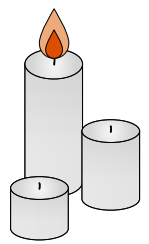
場所 ふれあい文化センター旧館

1階料理講習室(大谷6-1-24)

参加費 200円

定員 20人(申込先着順)

申込方法 11月16日(月)～26日(木)に、電話、ファックス、E



メールのいずれかで住所、氏名、電話番号を伝える

※後日、持ってくるものなどの詳細を知らせます。

申込・問い合わせ先 環境課環境計画担当

☎(584)1111(代表)
☎(584)1147

✉ kankyo@city.kasuga.tukuokajp

講演講座

かすが人生楽校 公開講座「歴史考座」

9月10日から延期になった講座を12月に実施します。

参加は無料で、申し込みは不要です。手話通訳・要約筆記があります。ぜひ参加してください。

日時 12月3日(木)

午後1時30分～3時30分

場所 ふれあい文化センター旧館

2階大会議室(大谷6-1-24)

演題 春日を支えた女性の歴史

講師 山田 稔さん(郷土史家)

持ってくるもの 筆記用具

問い合わせ先 社会教育課

☎(575)4121
☎(593)7380



配偶者から暴力を受け、我慢していませんか？

暴力を振るうことは絶対に許されません。それは、配偶者であっても同じことです。暴力は犯罪であり、我慢する必要はありません。

警察は、暴力を受けた人の意思を尊重した上で、検挙や保護など必要な措置を行います。

DV(ドメスティックバイオレンス)を受けた場合は、一人で悩まず相談してください。

相談窓口

▽警察相談専用電話
☎#9110

▽ミス・リリーフライン(犯罪被害者の相談電話(真警))
☎(632)7830

▽市男女共同参画センター(女性が抱えるさまざまな悩みや問題相談)
☎(584)1202

▽ちくし女性ホットライン(女性に対する暴力などの相談)
☎(513)7335

問い合わせ先
▽安全安心課防犯安全担当
☎(584)1111(代表)
☎(584)1143

▽春日警察署安全安心まちづくり推進室
☎(580)0110(☎兼用)

**福岡・筑紫地域人権啓発活動
活性化事業「人権週間講演会」**

私たちが生きていく上で最も重要な人権について、身近に感じ考える機会として、毎年、人権講演会を実施しています。

入場は無料で、手話通訳、託児（10カ月以上の未就学児）もありま

す。
※託児は、11月30日(月)までに申し込んでください。

○人権講演会

日時 12月9日(水)

午後6時30分～8時30分
(開場：午後6時)

場所 大野城まどかびあ大ホール(大野城市曙町2-3-1)

内容

▽第一部 中学生被災地派遣研修報告会(発表者：被災地研修に参加した大野城市内に居住する中学生)

▽第二部 人権講演ライブ「心の握手」(講師・演奏：増田太郎さん(ハイオニリスト))

○人権ハネル展

筑紫地区の小学校で実施した人権の花運動の様子を展示します。市からは、春日小学校が展示します。

場所 大野城まどかびあギャラリーモール

託児申込・問い合わせ先

大野城市人権男女共同参画課人

権・男女共同参画担当

☎(580)1840
☎(573)5380

**日本赤十字社福岡支部
雪上安全法講習(救助員1養成講習)**

雪上での思いがけない事故から自分自身を守り、けが人や急病人を正しく救助して、医師や救急隊員などに引き継ぐまでの救命・応急手当での知識と技術を学びます。

対象 満18歳以上で赤十字救急法救急員の資格(認定証発行から3年以内)を有し、一定のスキー技術がある人

日時 12月6日(日)

午前9時～午後5時
同社同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

場所 同社同支部(福岡市南区大楠3-1-1)

参加費 700円(教材費、保険料)

定員 30人(申込多数の場合抽選)

持ってくるもの 筆記用具、救急法講習教本、三角巾、実技ができる服装(ズボンなど)、昼食

申込方法 11月20日(金)までに、必要事項を記入して、往復はがき(当日消印有効)、ファックス、ウェブサイ

ル(<http://www.fukuoka-jic.or.jp/>)のいずれかで申し込む

※記入内容は、ウェブサイトをみるか直接問い合わせしてください

い。

申込・問い合わせ先 同社同支部

事業一課講習担当(〒815-8503 福岡市南区大楠3-1-1)

☎(523)1172
☎(521)2552

**男女共同参画講演会
ハラスメントを学ぶ**

ハラスメントされている人やしている人を職場や地域などで見かけたことはありませんか。ハラスメントの種類や内容について学びと共に、対応や解決方法などについて考える講演会です。

参加は無料ですが、事前に申し込みが必要です。

日時 12月16日(水)

午後7時～8時30分
男女共同参画・消費生活センターじよなさん研修室(光町1-73)

場所 男女共同参画・消費生活センターじよなさん研修室

内容 職場・地域における様々なハラスメントについて、ただの冗談?いいえ、それはハラスメントです!〜

講師 山崎あづささん(市男女共同参画吉情処理委員、弁護士)

申込方法 12月9日(水)までに、電話、ファックス、Eメールのいずれかで住所、氏名、

電話番号、託児の有無を伝える

※託児は、12月2日(水)までに申し込んでください。

申込・問い合わせ先 人権政策課

人権男女共同参画担当
☎(584)12001
☎(584)1181

✉jyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp

電話番号、託児の有無を伝える

※託児は、12月2日(水)までに申し込んでください。

申込・問い合わせ先 人権政策課
人権男女共同参画担当
☎(584)12001
☎(584)1181

✉jyonasan@city.kasuga.fukuoka.jp

**木版画ワークショップ
えとを彫ろう2016猿猿猿**

版木に来年のえと「申」を彫ります。はがきに刷ってオリジナルの年賀状にしたり、額に入れて飾ったりして版画の白と黒のコントラストを楽しみませんか。

デザインと道具は講師が用意しますので、初心者でも気軽に参加できます。

日時 12月6日(日)

▽午前の部
午前9時30分～正午
▽午後の部
午後1時～3時30分

場所 ふれあい文化センター実習室A(大谷6-24)

講師 吉村形さん(彫刻家、スタジオA)

定員 80人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込むか、ウェブサイト(<http://kobunsyokan.pref.fukuoka.lg.jp/>)から申し込む

同館

☎(919)6166
☎(919)6168

福岡共同公文書館
公開講座参加者募集

明治の廃藩置県から平成の大合併まで、県の変遷について学びます。

受講は無料です。

日時 11月29日(日)

午後2時～3時30分
福岡共同公文書館2階研修室(筑紫野市上古賀1-3-1)

場所 福岡共同公文書館2階研修室(筑紫野市上古賀1-3-1)

※無料の駐車場があります。

内容 ふるさとの結婚〜福岡県内市町村合併史

講師 渡部邦昭さん(学芸員主任)

定員 80人(申込先着順)

申込方法 電話で申し込むか、ウェブサイト(<http://kobunsyokan.pref.fukuoka.lg.jp/>)から申し込む

同館

☎(919)6166
☎(919)6168

福岡共同公文書館
公開講座参加者募集

明治の廃藩置県から平成の大合併まで、県の変遷について学びます。

受講は無料です。

日時 11月29日(日)

午後2時～3時30分
福岡共同公文書館2階研修室(筑紫野市上古賀1-3-1)

場所 福岡共同公文書館2階研修室(筑紫野市上古賀1-3-1)

募集

かすがフリーマーケット イン社協

市社会福祉協議会は、地域支援
合い活動(安心生活創造事業)の推
進に役立てるため、フリーマー
ケットを開催します。

食品バザーや、子どもが楽しめ
るイベントも予定しています。

フリーマーケットで安く、賢く、
掘り出し物を見つけてみませ
んか。



朝夕の寒さも日に日に増してき
て、これからの季節は暖房器具など
を長時間使用することが多くなると
思います。

今回は、暖房器具使用前に実践し
てほしい省エネの工夫を紹介します。

ウォームビズ

冬の省エネ運動として始まった、
低い室温(20度設定)でも快適に過
ごすことができる服装です。重ね着
や厚手の靴下を履くなどの工夫をし
てみましょう。特に手先、足先など
の末端部分、首、腰回りなどを重点
的に温めることで大きな効果があり
ます。

ウォームシェア

それぞれが個別に暖房器具を使う
のではなく、1つの部屋や場所に集
まってエネルギー消費を減らす運動
です。家庭では、みんなで一カ所に
集まり鍋を食べることでエネルギー
消費を減らすことができ、さらには
コミュニケーションも深まります。
また、旬の野菜や、体を温める効果
のあるダイコンやニンジンなどの根
菜類を食べると、さらに効果的です。

風呂

寒くなると風呂の温度を高く設定
してしまいがちです。熱い風呂に入
ると体の表面温度はすぐに上がります
が、その時点では体の芯までは十分
に温まっていません。お湯の温度は、
ぬるいと感じるぐらいの38~
39度前後にして、半身浴で少し長
めに浸かると、新陳代謝が高まり、
体の芯から温まることができます。

また、洗面器などに42度ぐらい
のお湯を入れ、足湯を20分程行う
のも効果的です。血行が良くなり、
体全体が温まります。

問い合わせ先 環境課
☎(584)1111(代表) ☎(584)1147

日時 11月29日(日)(雨天決行)
午前10時~午後2時30分

場所 市社会福祉センター(昇
町3-10-1)

※駐車場に限りがありますので、
公共交通機関を利用してくださ
い。

問い合わせ先 同協議会地域福祉
課

☎(581)7225
☎(581)7258

ナギの木苑 教室・大会参加者募集

ナギの木苑は、高齢者の健康や
仲間づくりの場としてさまざま
催しを行っています。

参加してみませんか。
場所 老人福祉センターナギの木
苑(星見ヶ丘1-7)

○いちから作る布ぞうり教室

初心者でも作りやすい綿の
シーツを使って、布を裂くこと

ろから覚えることができます。

日程 11月25日、12月9日の水
曜日(全2回)

時間 午後1時~3時

定員 15人(申込先着順)
参加費(材料費) 200円

※施設利用料が別途必要です。
申込方法 11月13日(金)以降、電
話、ファックス、直接窓
口のいずれかで氏名、年
齢、電話番号を伝える

問い合わせ先 同苑

○演芸大会出演者募集

舞踊、フラダンス、カラオケ、
手品などの特技がある人は、日
頃の練習の成果をステージで披
露してみませんか(出演は個人
でもグループでも可)。

日程 12月16日(水)、17日(木)
時間 午前11時~午後2時30分

定員 各30組(申込先着順)
申込方法 11月25日(水)以降、直
接窓口で申し込む

問い合わせ先 同苑

※この他にも、さまざまなイベン
トを健康カレンダー、市ウエブ

サイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/fukushikourei/kigai/naginoki.html>)
で紹介しています。

☎(595)05113(☎兼用)

お問い合わせ先

たのしみ隊 サンタがやってくる

サンタの衣装を着たたのしみ隊
の隊員が、事前に各家庭から預
かったプレゼントを、無料で子ど
もたちに届けます。

対象 未就学児がいる家庭(きょう
だい児も可)

訪問日時 12月23日(水)・(木)
午後6時~8時

定員 30世帯(申込多数の場合抽
選)

※当選した世帯には、後日自宅に
説明に行きます。

申込方法 11月30日(月)(当日消印)



有効)までに、往復はがき
かEメールで住所、氏名、
電話番号、子ども全員分の
名前・年齢を送る

申込・問い合わせ先 同隊「カ
ムイン サンタ」(〒816-
0851昇町3-101か
すがボランティアセンター
内)

☎(501)1136
☎(581)7258

tanoshimitaikasugacity@
gmail.com

航空自衛隊春日基地 モニター募集

基地行事や部隊研修に参加し、航空自衛隊春日基地に対する意見や要望を述べたり、基地モニター会議に出席しアンケートに回答したりする同基地モニターを募集します。

対象

次の全てに該当する人
▽日本国籍で、市内に居住し、自衛隊や防衛問題に関心のある人
▽議員、公務員、隊員家族、自衛隊OB、協力団体役員でない人
定員 10人(申込多数の場合選考)
※申込方法など、詳しくは同基地ウェブサイト (<http://www.mod.go.jp/asdf/kasuga/index.html>) を見てください。

申込・問い合わせ先

同基地広報班
☎(581)4031(内線:2421)
F(581)4031(内線:5907)

その他

知っていますか 女性活躍推進法

女性が個性と能力を十分に発揮して、職業生活で活躍することを推進し、少子高齢化など社会の変化に対応し、豊かで活力ある社会の実現を目指すため、「女性の職

業生活における活躍推進に関する法律(女性活躍推進法)が成立しました。

この法律の成立に伴い、301人以上の労働者を雇用する事業主は、平成28年4月1日までに、自社の女性の活躍状況の把握・課題分析、行動計画の策定・届け出、情報公表などを行う必要があります(300人以下の事業主は努力義務)。

自分の勤める事業所の従業員が301人以上の場合は、この行動計画が策定されているかを確認し、策定されている場合は、その内容も確認しましょう。

行動計画策定指針など、詳しくは厚生労働省の「女性活躍推進法特集ページ」(<http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000091025.html>)を見てください。

問い合わせ先

福岡労働局雇用均等室
☎(411)4894
F(411)4895

11月18日は 「フリー残業デー」に

厚生労働省は、毎年11月を「過重労働解消キャンペーン」として実施します。

また、福岡労働局はめりはりをつけた働き方を浸透させるため、「今日は定時で帰ろう」をスローガンに、11月18日(水)を一斉フリー

業デーとするよう呼び掛けています。「働き方改革」の第一歩として、この機会にフリー残業デーを導入してみませんか。

詳しくは、同局ウェブサイト (<http://fukuokaroudoukyoku.jstie.mhlw.go.jp/>) を見るか、問い合わせてください。

問い合わせ先

福岡労働局労働基準部監督課
☎(411)4862
F(475)0183

春日市史 販売しています

春日の歴史や文化をまとめた春日市史を販売しています。

ぜひお買い求めください。

種類 上巻、中巻、下巻、資料編
料金 各巻5000円(税込込み)

問い合わせ先

情報政策課情報公開広報担当(市役所5階)
☎(584)1111(代表)
F(584)1145
koho@city.kasuga.fukuoka.jp

おわびと訂正

市報かすがが11月1日号23ページの「お誕生日おめでとう」コーナーの中で、「12月生まれの赤ちゃん募集」と記載していましたが、正しくは「1月生まれの赤ちゃん募集」でした。

おわびして訂正いたします。

問い合わせ先 情報政策課情報公開広報担当(市役所5階)
☎(584)1111(代表)
F(584)1145

健康 掲示板

11月は糖尿病予防月間です

糖尿病の原因は大きく分けると2つのタイプに分類されます。

▽1型糖尿病・インスリンを作らない臓の細胞が壊されインスリンが作られなくなり、糖尿病になります。子どもや若年者に多く見られます。

▽2型糖尿病・インスリンの分泌の減少や、働きが悪くなることで起こります。主に中高年以降に見られますが、若年者の発症も増加しています。

現在、成人の約5人に1人が糖尿病やその予備群です。生活習慣や肥満と関係があり、日本の糖尿病患者の約95%がこの糖尿病です。

また、高血糖が続くと血管を傷つけます。大きな太い血管では動脈硬化が進行し、心筋梗塞

や脳梗塞などの命に関わる病気の危険性が高まります。小さな細い血管では網膜症や腎臓病、神経障害を引き起こします。

糖尿病を予防するために次の生活習慣を心掛けましょう。

▽野菜を多く摂り、甘いものや脂っこいものは食べ過ぎない
▽薄味にする
▽よく噛んでゆっくり食べる
▽就寝2時間前までに食事を終わらせる

▽できるだけ階段を使う
▽自分の血糖値を知るためにも、年に1回は必ず健診を受診しましょう。



食のワンポイント

冬至のカボチャ

カボチャは体内でビタミンに変わるカロテンをたっぷり含みます。また、現在多く出回っている西洋カボチャは甘みも強く、エネルギーを多く含みます。カボチャは体を温めて、体力をつけるので、「冬至にカボチャを食べると風邪をひかない」と言われています。

野菜の少なくなるこの時期、ビタミンAとCが粘膜の抵抗力を高め、細菌感染を予防する効果も発揮するカボチャを食べるのが、先人の知恵だったのでしょう。

相談窓口

※いずれも無料です。また、日時や場所など、変更になることがありますので、事前に問い合わせてください。

法律・生活・行政など

- ◆春日市無料法律相談 ☎(584) 1148
第3水曜日/10時~16時/市役所/第1水曜日8時30分以降の平日に電話予約/先着15人
- ◆春日市消費生活相談 ☎(584) 1155 (☎兼用)
悪質商法・多重債務・金銭トラブルなど/月~金曜日/10時~12時15分、13時~16時/じよなさん
- ◆定例行政相談 ☎(584) 1111
国の行政に関すること/第4火曜日/10時~15時/市役所
- ◆福岡県交通事故相談所(無料) ☎(622) 0403 ☎(643) 3168
月~金曜日/9時~17時(受付は16時まで)/福岡県庁

子育て・子どもの悩み、児童福祉

- ◆家庭児童相談室 ☎(584) 1015 ☎(584) 7739
月~土曜日/9時30分~18時/子育て支援センター
- ◆福岡県福岡児童相談所 ☎(586) 0023
月~金曜日/8時30分~17時15分/電話相談は24時間受付
- ◆養育費に関する電話相談 ☎(584) 3931
月~金曜日/9時~16時/福岡県ひとり親家庭等就業・自立支援センター

高齢者の介護や福祉

- ◆北地域包括支援センター ☎(589) 6227 ☎(589) 6228
- ◆南地域包括支援センター ☎(595) 8188 ☎(595) 6069
月~金曜日/8時30分~17時

人権

- ◆定例人権(悩みごと)相談 ☎(584) 1201
第1火曜日/10時~15時/市役所2階市民相談室(予約不要)
- ◆福岡法務局人権相談 ☎(922) 2881
月~金曜日/8時30分~17時15分/福岡法務局筑紫支局

女性の悩み

- ◆春日市男女共同参画センター ☎(584) 1202
月~金曜日/8時30分~17時/じよなさん
- ◆ちくし女性ホットライン(暴力・DV・セクハラ)の相談 ☎(513) 7335
月~水・金曜日10時~17時/木曜日10時~20時30分
- ◆福岡県あすばる女性相談ホットライン ☎(584) 1266
月~日曜日/9時~17時(金曜日は18時~20時30分)/福岡県男女共同参画センター(8月13~15日、年末年始を除く)

不安・悩みごと

- ◆福岡県警察本部犯罪被害者相談電話「ミズ・リリーフ・ライン」☎(632) 7830 月~金曜日(祝日・年末年始除く)/9時~17時45分
- ◆心配ごと相談 ☎(581) 7225
暮らしの問題や悩み/水曜日/13時~16時/市社会福祉センター
- ◆福岡いのちの電話 ☎(741) 4343
さまざまな悩みや不安/24時間受付/匿名可/インターネット相談あり(<http://www.inochinodenwa-net.jp>)

※上記の他、相談窓口を情報政策課(☎(584) 1148)や市ウェブサイト(<http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/tetuzuki/sodan/index.html>)で紹介しています。

子育て通信 おたまじゃくし

■子ども未来課 保育担当

☎(584) 1111(代表) ☎(584) 1115

平成28年4月開園予定の春日やよい保育園

市が平成27年3月に策定した「春日市子ども・子育てすくすくプラン」に基づき、保育の需要に対応するため、春日やよい保育園が平成28年4月に開園する予定です。

この園は、現在、認定子ども園かすが愛育センターとして運営されているもので、同じ敷地内に新しい園舎を建築中です。新園舎で保育が始まる平成28年度からは認可保育所となり、定員も50人増の90人となる予定です。

なお、市ではこの他にも、認可保育所の改築を計画しており、保育の受け皿の確保と保育の充実を図っていきます。

社会福祉法人愛育の森 春日やよい保育園

異年齢の友達はきょうだい、保育士はお父さんお母さんやおじいちゃんおばあちゃん役のような「大家族」の雰囲気の中、子どもたちと共に大きくなってきたかすが愛育センターは、「春日やよい保育園」に変わります。園舎や運営形態が変わっても、保育に対する思いは変わりません。

保護者同士が力を合わせ、地域と協力しながら、子どもの幸せを願って保育を進めていきます。

これまで同様、「心も体もたくましく」を目指し、隣接する体育館での体育指導、運動遊びにも力を入れます。また、季節を体感できる園外へのお出掛け行事もたくさん取り入れていきます。

感性・想像力・表現力に重点を置き、これからも子どもたちのワクワクドキドキを全力で支援します。

※平成28年度の市内認可保育所利用希望者は「平成28年度保育所等入所申込受付(今号9ページ)」を見てください。



△春日やよい保育園完成予想図

見事に晴れ渡った清々しい秋の1日、春日北小と大木町の交流事業の取材のため、大木町を訪ねました。以前、ダンボールコンポストの堆肥を使ってもち米を育てる企画「OKプロジェクト」でお世話になって以来です。▼2泊3日の宿泊体験では、農作業や食事作りなど、町の生活を丸ごと体験。同時に、人との接し方も学べる良い機会になったようです。▼びっくりしたのが稲刈りのお米。レンゲの緑肥で土作りをし、追肥はおおき循環センターで生ごみから作った液肥のみ。化学肥料や農薬は使わずにアイガモの力を借りて育てた、地元農家の愛情たっぷりのものでした。▼土産にもあったヒシの実を自宅ですべて食べました。素朴でほっこりとした優しい味は、大木町の人柄そのものようでした。▼菱の実を食べる手止まらず二個三個

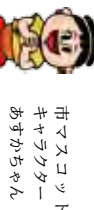
さんぽみち



平成27年11月15日号 No.1057

発行/春日市
〒816-8501 福岡県春日市原町3-1-5
http://www.city.kasuga.fukuoka.jp

編集/春日市情報政策課情報公開広報担当
☎092(584)1111(代表) ☎092(584)1145
✉info@city.kasuga.fukuoka.jp



奴国写真館

上白水地区の文化財

〱 観音山山麓に広がる古墳群 〱

市の南端から那珂川町にかけて位置する観音山の山裾には観音山古墳群があり、これまでに約120基もの古墳を発掘調査しました。

観音山古墳群の一部の西浦古墳群では、4基の古墳を発掘しました。古墳は横穴式石室の円墳で、入口は南側を向いています。4基とも石室の天井部から盗掘を受けたため、古墳頂部は大きく陥没していましたが、石室へと続く通路は良い状態のまま残っていました。

4基のうち、一番南にあった4号墳からは須恵器や土師器の他、鉄の矢尻や馬具が出土しており、古墳が造られた年代は6世紀後半と考えられます。

古墳は本来有力者の墓でしたが、5世紀後半になると各地で小古墳が多数造られるようになります。これらの小古墳が群集して造られたのには、有力な農民層も古墳に葬られるようになったという背景があります。



△西浦古墳群の石室。石室に続く通路は石を積んで入口をふさいでいる

奴国の丘歴史資料館 ☎(501)1144 ☎(573)1077